

みんなの
 声から、
 つながり
 生まれる。

10月1日スタート！赤い羽根募金運動（2ページ関連記事）



【栗栖川小学校 6年生】

本誌では、福祉職場で働く入社2年以内のスタッフを紹介しております。皆さまの応募お待ちしております。

「明るく、笑顔で！」

仕事に対する意気込み



いい人 みつけた



～福祉職場で働くフレッシュマンを紹介～

つもと めぐみ
津本社 美さん（20歳）
 平成3年10月5日生（A型）
趣味 読書（おすすすめ 図書館戦争 有川浩著）
仕事 ふたば福祉会『通園ありんこ』で保育士として勤務
コメント
 子どもが大好きなんです。通園ありんこは、自然豊かな場所であり、木のぬくもりを感じるあたたかい建物です。広い園庭で、子どもと一緒に、プール遊びや絵の具遊びなど、元気いっぱい遊んでいるときが一番楽しいです。
 これからも、子どもの気持ちを知っていくことが、自分の成長にもつながると思っています。



高齢者と生徒の交流

【街頭募金の主な日程】

10月1日(月)・7日(日)・8日(月・祝)

スーパーの店頭やイベントなど市内の17か所で、ボランティアの協力により募金活動を行います。

「ご協力よろしくお願ひします」

「私の募金はどこでどう使われたの?」
 そう思っている人も多いかもしれません。
 「あなたの募金は、あなたのまちへ」

今年の共同募金のテーマのとおり、赤い羽根募金は、和歌山県内と田辺市内の福祉活動に使われています。

赤い羽根共同募金運動は、今年も10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。田辺市においても街頭募金を始め、家庭、職場、学校などを通じて様々な機会に募金を呼びかけます。

皆さまのご協力よろしくお願ひします。

あなたの募金は、あなたのまちへ

赤い羽根の「？」がわかるミニQ&A

税金だけではダメなの?

行政の施策は、法律や条令などにより定められ、公平に行われています。逆にいえば、新しい要望や予想外の状況に臨機に対処できない場合もあります。

ところが、社会福祉の現場では、日々その対象がかわり、できるだけ早く実情にあったさまざまな活動が必要になります。

そうした場合、臨機応変に動けるのが、民間です。共同募金は、民間の柔軟で先駆的な活動を支援する財源として、欠かすことができないものです。

なぜ自治会が協力するの?

田辺市において、毎年、共同募金に好実績がおさめることができるのは、寄付者の方々のあたたかいお気持ちと町内会長、区長、民生委員、福祉委員などのボランティアの皆さまのお力添えのおかげです。

この運動は、社会福祉に率先して協力しようというボランティアの方々の組織的活動で推進されています。

住民のみなさまに、本運動の趣旨や使いみちをご理解いただくために、共同募金会と住民のみなさまをつなぐ役割としてご協力をお願いしています。

赤い羽根は、何でできている?

昔、欧米で赤い羽根が善い行いや勇気の象徴とされていたことから、シンボルとして使われるようになりました。ニワトリの羽を赤く染めて使っています。緑や青など、他の羽根を使った募金も同じです。



募金なのに、目標額?

共同募金会は、さまざまな団体に申込みを呼びかけます。次に社会福祉協議会などの民間の社会福祉団体や施設から申込みを受けます。

その申込み内容について、必要性、緊急性などを考慮し、配分計画をたて、その計画額を目標額として行います。目標額は、最小限度、これだけはぜひ必要だという金額になります。

羽根やチラシの作る費用は?

運動をすすめるための経費は、募金総額のおおよそ1割程度をめどにして使っています。赤い羽根、募金箱、ポスターやチラシ、パンフレットなどの広報資材に充てられています。寄付金は、経費以外はすべて助成金として使われています。

みんなのでばん

子どもボランティア推進校25校による
ボランティア活動報告

龍神小学校 (龍神地区)

敬老の手紙

～おいしいちゃん・おばあちゃんへ～

敬老の日に地域の方に
お手紙を書きました。
「このごろ朝夕が涼しく
なってきましたね。かぜ
はひいていませんか。
わたしは龍神村のおじ
いさんおばあさんがいつ
も元気でびっくりしま
す。わたしたちもみなさ
んに負けないくらい元気
です。いつまでもお元気
でいてください。」
(児童の手紙から)



手紙を送る児童ら

上山路小学校 (龍神地区)

日頃の感謝とご招待

～敬老の手紙～

9月17日は敬老の日。
本校は、わら草履・干柿作
り、昔の遊び体験、花の
苗植えや地域の清掃活
動など、高齢者の方々に
ご指導・ご協力等大変お
世話になっています。
日頃の感謝と運動会
へのご招待も兼ねて、地
域の70歳以上の方に敬
老の手紙を届けます。封
筒の中には紅白の鶴亀の
折紙も入れました。



手紙を送る児童ら

中辺路中学校 (中辺路地区)

障がい者理解を深める学習

～誰もが暮らしやすいまちづくり～

3年生は夏休みに4
回の福祉体験学習に取
り組みました。肢体不自
由、自閉症・知的障がい、
聴覚障がい、視覚障がい
について学習しました。
障がいを持つ方々の
苦勞を聞き、接し方を学
習し、様々な体験をしま
した。そして、誰もが住
みやすい町をみんなで作
つくるために何ができる
か考え、実行することの
大切さを改めて感じる
ことができました。



アイマスクを使った体験

寄付者紹介

平成24年8月1日から末日までに、当会に金品のご寄付頂いた方を、
お礼をこめてご紹介させていただきます。(順不同・敬称略)

田辺地区金品寄付者

【満中陰志にかえて】
小谷 真一(稻成町)

谷口 一男(下三栖)

【善意銀行】
高松 洸(南新町)

広井 永吉(湊)

株式会社紅梅園(新庄町)

田辺モラロジー事務所(東山)

龍神地区金品寄付者

【見舞い返しにかえて】
吉田 國彦(柳瀬)

【満中陰志にかえて】
榎本 隆也(宮代)

【初盆の返しにかえて】
吾妻 伸子(すさみ町)

中辺路地区金品寄付者

【見舞い返しにかえて】
池澤 富一(北郡)

【初盆の返しにかえて】
中瀬 隆正(白浜町)

柳川 英穂(野中)

中島 恵子(古尾)

大塔地区金品寄付者

【満中陰志にかえて】
長嶺博司(鮎川)

成石フジエ(新庄町)

岡本盛夫(面川)

【初盆の返しにかえて】
桐本吉祥(鮎川)

地案重一(鮎川)

本宮地区金品寄付者

【一般寄付】
岡崎 龍夫(本宮)

皆さまから寄せられました
たご寄付は、各地区で有効
に使わせていただきます。
ありがとうございます。

ありがとうございました。

求人情報

FIND JOB

ホームヘルパー 訪問介護事業所

- ▼仕事内容…訪問介護
- ▼所在地…田辺市
- ▼年齢…不問
- ▼資格…ヘルパー2級(必)
- ▼形態…パート・1人

介護職員 通所介護事業所

- ▼仕事内容…介護業務
- ▼所在地…白浜町
- ▼年齢…不問
- ▼資格…ヘルパー2級(望)
- ▼形態…パート・2人

看護職員 訪問看護事業所

- ▼仕事内容…訪問看護
- ▼所在地…田辺市
- ▼年齢…不問
- ▼資格…看護師(必)
- ▼形態…正規・1人

お問い合わせは、紀南福祉人材バンク
電話0739・26・4918番

福祉用具のリサイクル

ご家庭で不用になった福祉用具はありますか。

社会福祉協議会では、使わなくなった福祉用具を、必要な方にお譲りすることで、リサイクル運動を進めています。

リサイクル物品登録状況 (H24.9.20現在)

譲りたい	譲ってほしい
電動三輪車 歩行器	登録なし

※事前に譲りたい又は譲ってほしい福祉用具を登録いただきます。登録期間は3か月で、自宅で保管いただきます。

※登録可能品 車イス、電動ベッド、歩行器、電動三輪車、杖、シルバーカーなど

お問合せは、田辺市社協地域福祉課

電話0739-24-8329番・FAX0739-26-2928番

防災合同研修(大塔地区)

第2回各種団体(ボランティア連協・日赤奉仕団・商工会女性部・大塔女性会)合同研修として、田辺市防災対策課から災害の取組みと、災害時における住民と行政の、ネットワーク作りについての、学びあい講座を開催しました。

65名参加し行政への質問や意見交換を行いました。備蓄品の管理状態、避難場所の確認等の説明も受け、災害時には、「自分の命は自分で守る」ことの大切さを、再確認できる良い研修となりました。



意見交換の様子



”いおり”によりませんか？

よりみちサロンいおりでは、だれでも一緒に楽しみ、学べるイベントを毎月開催しています。お気軽にご参加ください。

ホッと講座

毎月第2土曜日
13:30~15:00
参加費無料!!

次回(10/13)は、

災害時に使える応急手当&ちょっといい話
~万が一のケガに備えよう~

○お問い合わせ○ 田辺市社会福祉協議会 電話 0739-24-8329 FAX 0739-26-2928

よりみちサロンいおり

開設時間 10:00~18:00 火曜日定休日
場所 オークワパビリオンシティ
田辺店敷地内
電話番号 0739-33-7582



よりみちサロンいおりHP
www.tanabeshi-syakyo.jp/iori

みかん facebook twitterでも
情報掲載!!

